

令和6年5月2日

福岡県中学校体育連盟に登録された  
駅伝競走クラブチーム担当者様

福岡県中学校駅伝競走専門部

## 令和6年度・中総体(中体連)駅伝競走大会への出場に係る

### 「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」について

表題の件につきまして、先日、福岡県中学校体育連盟事務局と、認識について確認と連絡がありましたので、お伝えいたします。

まず、「公益財団法人日本中学校体育連盟」による「全国中学校体育大会【運営の基本と大会開催基準】」に以下のように規定されています。<引用文献サイト <https://nippon-chutairen.or.jp/>>

#### Ⅱ 全国中学校体育大会開催基準 7 参加資格(6) より

**「夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする」**

また、「令和5年度全国中学校体育大会 第31回全国中学校駅伝大会要項」に以下の文面の記載があります。

#### (5) 全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程

##### ① 趣 旨

参加を承認する精神は、在籍校に希望する部活動がないことなどの場合に、参加を希望する生徒を区市町村内の一つの学校が受け入れるというものである。区市町村もしくは都道府県教育委員会や中学校長会が**運動部活動に参加したい生徒の救済事業として推進する活動であり、勝利至上主義のための活動ではない。**

以上のことから前提として以下のことを遵守して下さい。

**① 駅伝競走は冬季大会なので、陸上部に限らず他の部活動からの参加が可能なこと。**

**② クラブチームでの参加が「勝利至上主義」の活動ではないこと**

よって、駅伝競走大会に関する「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」は以下の通りとします。

① 各学校で全部活動の生徒での参加が困難な状況であること。

② クラブチームから出場する中学生の当該中学校に「陸上競技部(駅伝部等含む)」が存在していないこと。(Ⅱ全国中学校体育大会開催基準 5開催競技 陸上競技(駅伝)との記述より)

※ 各地区予選大会の申し込みの際に、駅伝競走参加を考えているクラブチーム在籍者の所属学校を確認します。

③ 「②」について、当該自治体が把握し、自治体からクラブチームへの要請、もしくは認可がおりている。

以上、3点のすべてに該当する場合のみとします。

※あくまで「地域移行の受け皿」という文言についての、福岡県中体連の捉え方です。各自治体の判断や認可が優先されますので、各自治体とよく確認されてください。